

## 第2次釧路市障害者福祉計画施策体系図

### 【Aグループ】

# 人 生 を 支 え る ！

わかりやすく、一生、いつでも、どこでも、だれでもが、1つの窓口で。

#### <補足事項>

福祉教育を健常者教育として  
に移動する  
ここでは地域教育を中心に表記

在宅サービスの充実  
  
具体的な項目を明記する  
例)・ホームヘルパー  
・デイサービス  
・ショートステイ

グループホームへの支援  
拡大を、在宅福祉サービス  
の方に明記したほうが良  
い。

支援費制度の対象以外  
のサービスの充実  
支援費制度の対象とな  
るサービスの充実  
の二つを加える。

健常児教育の充実を追加  
  
・総合学習  
・福祉教育の充実

教育に「障害児教育の充実」のみで  
は足りない。健常児と障害児がとも  
に歩いていく環境が理想。

ワークシェアリング推進による障害者の雇用の確保

福祉工場の設置

ユニバーサルタウンの  
構想の実現  
  
コロニーではなく、健常者  
も参加できるタウン。  
街区として支えあう。

・在宅福祉と施設福祉の  
連携による地域福祉の  
充実。  
(住民参加を含める)

施設利用者の地域生活支援の充  
実を項目に追加する。  
・施設から地域・在宅へ  
・在宅から施設の相互乗り入れ

環境づくり

成年後見制度の利用支援  
事業の推進

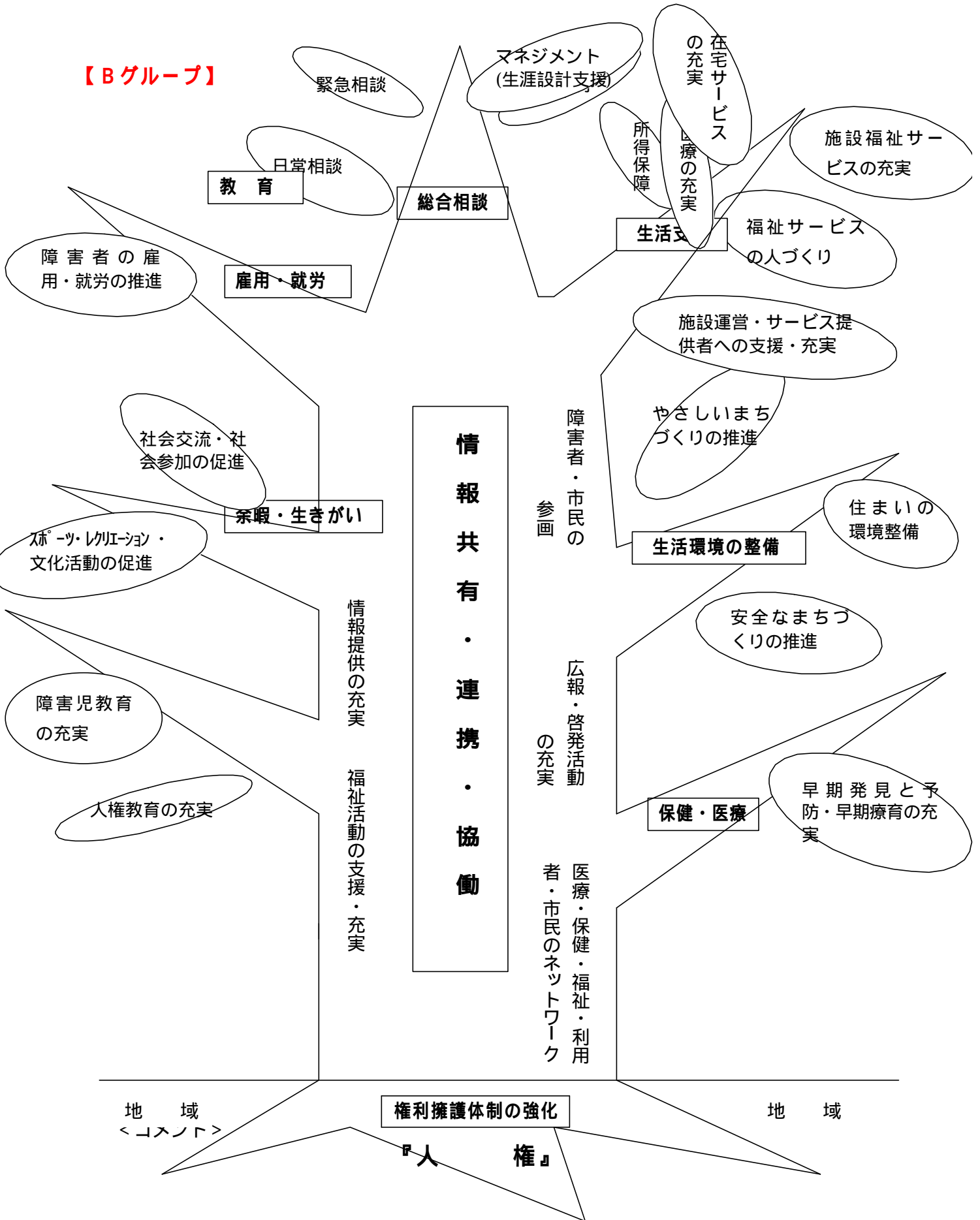
(施策の項目に)  
・福祉オンブズマン制度の導入  
・第三者評価の導入  
・苦情解決システムの構築

「評価の手法の導  
入」を削って、この  
3つを具体的に表  
記する。

<計画策定の目的>

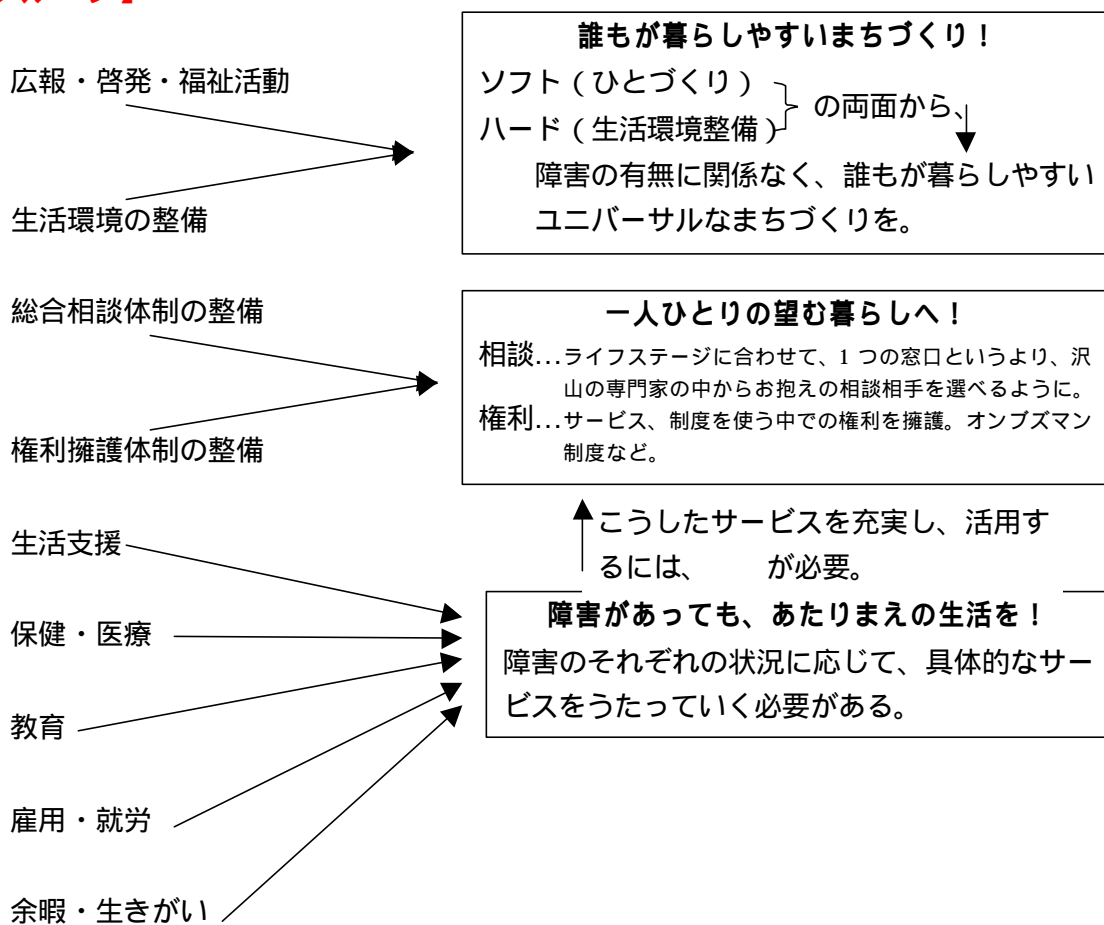
- ・ この計画をただのプログラムで終わらせず、実現可能なものにすることが重要。それにより、障害の有無や年齢などに関係なく、人生を支える環境をつくることを最終目的とする。
- ・ どんなサービスを利用できるのか、どんな権利があるのか、一目でわかる計画を作る必要がある。
- ・ この計画がうまく機能すれば、釧路は誰もが笑顔で暮らせるまちになるだろう。

【Bグループ】



- ・ 障害者施策の「根」( = 基礎 ) となるのは、人権  
 障害者や高齢者などを対象とするのではなく、「人生を通してあらゆる人に必要なもの」
- ・ 根を支える「土」は地域
- ・ 情報公開は何のため？...情報は手段でしかない。情報をどのように使い、自分たちのものにしていくか、ということが重要
  - 官も民も、障害の有無に関係なく、情報を共有し、連携して協働
  - 障害者・市民の参画（市民も同じように参画する）
  - 情報提供の充実
  - 広報・啓発活動の充実
  - 福祉活動の支援・充実（一方的な支援ではなく、協働して充実させる）
  - 医療・保健・福祉のネットワーク、利用者・市民のネットワーク  
 （専門職だけでなく、対等な立場でのネットワーク）
  
- ・ 総合相談    マネジメント～生涯にわたって、どんなサービスが必要か
- ・ 余暇・生きがい    社会交流・社会参加の促進～移送サービスなど、医療目的での支援は進んでいるが、レクリエーション目的では遅れている。しかし、人生においては余暇・生きがいも欠かせない。
- ・ 教育    人権教育の充実～障害者、女性、マイノリティなどに関する教育を充実させる。障害児教育はその一部。

## 【Cグループ】



【Dグループ】

アンケート調査結果を軸にロジックを作成。

情報が偏っている。きちんと伝わっていない。



柱

情報公開  
受信・発信

リンク

総合相談・コーディネーター  
民間も含む

人権

迅速な対応  
公平・公正

< 重点 >

就労・雇用 推進

- ・民間会社に補助金
- ・交流サポート 補助
- バリアフリー

生活整備

- ・公営住宅等のユニバーサルデザイン化
- 現実的に考えて、ターゲットをしぼった方が良い。民間では難しい。

保健・医療

- ・トータルサービス
- ・必要な医療の確保

焦点を当てる

生活  
保  
障

権  
利  
擁  
護

教育

将来的に考えてこれからのまちづくりの柱

- ・統合化へのサポート...を基本とし、障害の種別
- ↑
- 色々な人が色々な
- 学べる形であるべき
- ↑
- によっては専門的な領域を選択できる様に。

あたりまえの権利

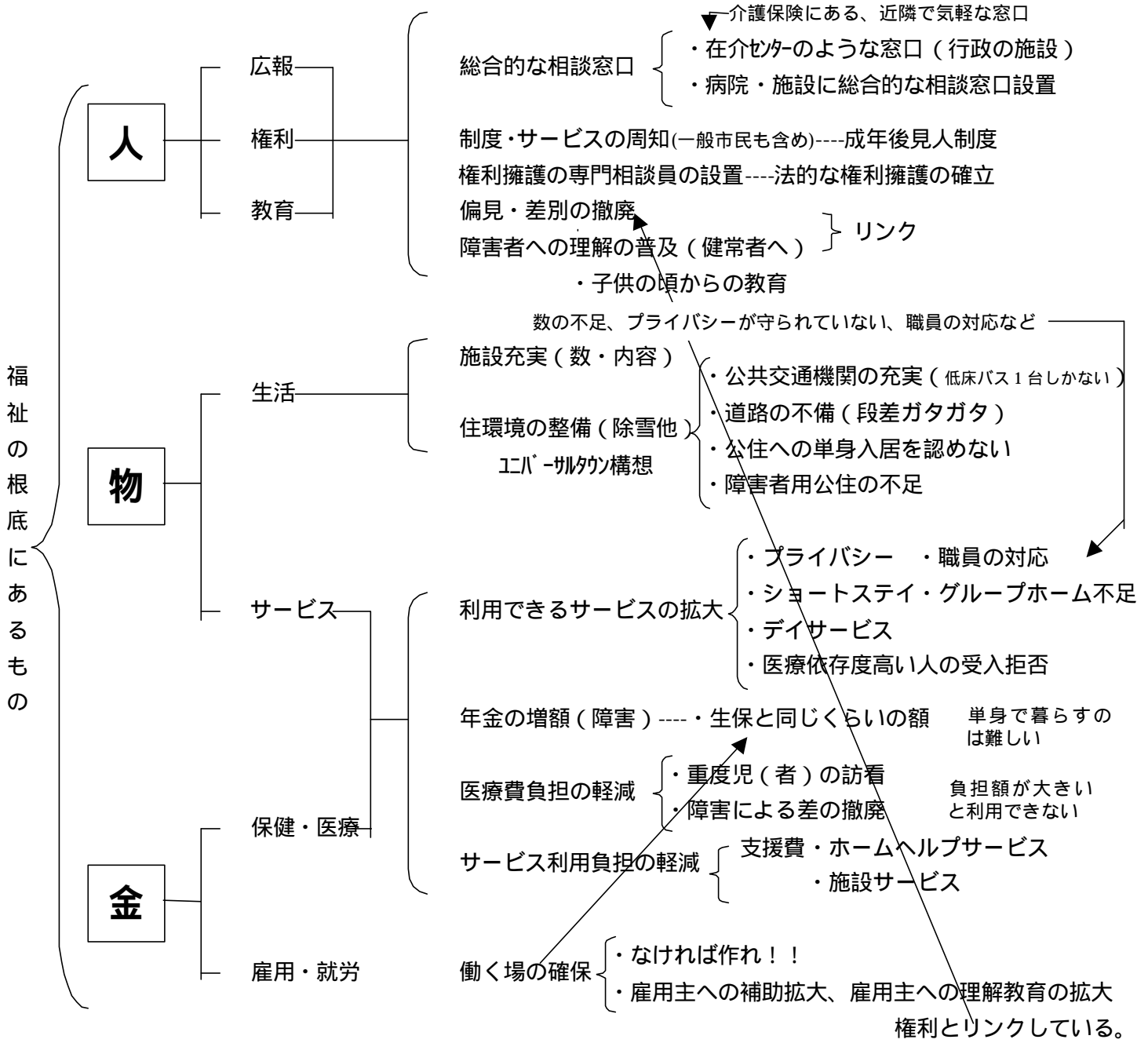
- ・選挙など、制度

社会参加

- ・施設サービス
- ・充実

- ・もって生まれた人としての権利
- ・国から与えられる権利

【Eグループ】



グループ報告の補足

- ・ユニバーサルデザインタウン構想について（香西委員より）

長野県佐久町にある総合病院で実施されているメディア統一構想と似ており、非常にすばらしい考え。過疎が進む中、雇用を確保するために、福祉中心のまちづくりをしている。釧路もそこまで来ている。